

本年度の指導の重点	努力目標・成果目標（数値目標）
<p>1 主体的な学習に取り組む子の育成</p>	<p>児童が主体的な学習に取り組むようにします。 ワークショップ型学習やイメージマップなどを取り入れた学習活動。学力調査の意識に関する調査「学習スキル」で、70%以上。学年別「学習の手引き」の活用。</p> <p>学習図書資料を整備します。 学校図書館指導員のブックトークなどの取り組み。平成22年度500冊以上の増冊。 学級文庫（ブックトラック）をつくり、日常的に本と接しやすい環境作り。 アニメーション・ブッククラブなど読書指導の取り組みの工夫。 読書活動の習慣化のため、朝読書、読み聞かせ、毎日本の貸し出し、毎学期の読書週間の設定。 年間を通じて読書活動の取り組み。低学年は100冊、高学年は50冊を目標にします。達成した児童に校長賞・読書メダルを授与。 図書ボランティアの協力を得て、年間を通じて季節や行事を踏まえ、話題性豊かな図書館づくり。</p> <p>新聞などメディアによる報道に注目させ、社会の出来事に対する関心・どうすればよいか考えるなど社会参画力を高めます。意識に関する調査「最近の社会のできごとをよく知っている」で、平成21年度3年以上66～92% 22年度65%以上。 調べ学習のために、テーマ別の小学生新聞を中心に切り抜きカードの作成。</p> <p>習熟度別授業・TT授業などを進めます。 3年以上で算数の習熟度別授業を年間通して実施。1・2年の算数大好きTT授業を実施。4月より実施。 授業時に、ティーチングアシスタントによる学習サポートを実施。4月から実施。 土曜スクール・サマースクールなど補習時に、学習サポートを実施。基礎学力の定着のため、「間違いは直して100点」の取り組み。 区の漢字コンテスト、漢字の読み50題問題の取り組み。 区小論文コンクールに全員が取り組む。全学年で入賞。</p> <p>「学校に行くのが楽しい」学年づくりを進めます。 意識に関する調査「通学意欲」で、平成21年度75.5～94.9% 平成22年度90%以上。今年度も担任と児童との個人面談を実施。 学習課題に進んで取り組む児童を育てるため、授業に集中して取</p>

	<p>り組むようにします。意識に関する調査「授業を受ける姿勢」で、平成 22 年度 90%以上。</p>
<p>2 授業力の向上</p>	<p>研修会を実施します。</p> <p>授業力向上目指し、年間 17 回のワークショップ型校内研究会の実施。新学習指導要領を踏まえた年間指導計画・評価規準の作成。 電子情報ボードなど I C T を効果的に活用。</p> <p>学校関係者評価を実施します。</p> <p>年 3 回の学校公開週間時の保護者・学校評議員評価をふまえた継続的な指導改善。結果については、HP で公表。 区実施の学校関係者評価のまとめをふまえた学校教育全般の改善。3 学期始め実施し、結果を HP に公表。特に、学校関係者評価で、「楽しく分かりやすく行っている」を平成 22 年度 8 割以上。</p>
<p>3 学習習慣の確立</p>	<p>学習習慣の確立を進めます。</p> <p>学習習慣の定着を図るため、家庭学習の取り組み。意識に関する調査「自宅学習習慣」で、平成 21 年度の「自宅学習習慣」で、1～6 年 86～97% 平成 22 年度 95%以上。</p> <p>テレビ・ビデオは 1 日 1 時間以内を目標に、子どもの自覚を促し、保護者と取り組む。平成 22 年度 6 割以上（校内アンケートで）</p> <p>土曜スクール・サマースクールに、6 割以上の児童が参加するよう児童への声かけ、保護者への働きかけ。</p> <p>日本語検定の取り組み。平成 22 年度 70%以上の合格。</p>
<p>4 教育先進校研究視察</p>	<p>先進研究視察の成果を全教員で共有するため、授業改善。5 名の教員を派遣。</p>